

- 問1 中国の各地域における農業の特色について説明した文として、華北平原や東北地方の状況を正しく述べているものはどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 外来河川から水を引くことで、乾燥帯特有のオアシス農業が発達し、主にぶどうや綿花の栽培が行われている。 | 2. 年間を通じて高温であるため、広大な平原を利用して茶やさとうきびなどの工芸作物の栽培が中心となっている。 | 3. 比較的少ない降水量と寒冷な気候に合わせ、小麦などの生産を目的とした畑作が広範囲で行われている。 | 4. 温暖多湿な気候を活かし、長江流域と同様に大規模な水田地帯が形成され、米の二期作が行われている。 |
|---|--|--|--|
- 問2 中国を含むアジアの国々で、米の生産量が他の地域に比べて圧倒的に多い理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 人口密度が低く、広大な土地を利用して少人数で効率よく生産できる体制が整っているから | 2. 大規模な機械化に適した広大な乾燥地帯が広がり、地下水による灌漑が容易だから | 3. 冷涼な気候を好み、少ない水分でも育つため、高緯度地域の広大な平原での栽培に適しているから | 4. 季節風（モンスーン）の影響により、夏の成長期に高温多湿な気候となるから |
|--|--|---|--|
- 問3 インドのベンガルールなどで盛んな情報通信技術（ICT）産業では、アメリカ合衆国の企業からソフトウェア開発などの業務を請け負う事例が多く見られます。このビジネスが成り立つ地理的な要因について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|---|
| 1. 両都市が同じ経線上に位置しており、通信の遅延が全く発生しないため | 2. 二国間の距離が非常に近く、海底ケーブルを短距離で敷設できるため | 3. 緯度の差による季節の逆転を利用し、農作物の収穫時期を補完しているため | 4. 経度の差によって生じる時差を利用し、地球の反対側で業務を分担しているため |
|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|---|
- 問4 東南アジア地域の経済成長と地域の安定を目的として、1967年に結成された地域協力機構の名称として正しいものはどれですか。 (2026年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|-------------|------------------------|-----------------------|
| 1. 東南アジア諸国連合（ASEAN） | 2. 欧州連合（EU） | 3. 環太平洋パートナーシップ協定（TPP） | 4. アジア太平洋経済協力会議（APEC） |
|---------------------|-------------|------------------------|-----------------------|
- 問5 アメリカ合衆国の企業が、情報通信技術（ICT）のソフトウェア開発などをインドの企業に委託するなどの連携が盛んな理由について、歴史的背景と言語の観点から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 両国はともにキリスト教を国教に近い形で信仰しており、宗教的な価値観が共通しているため。 | 2. 両国はともにイギリスの旧植民地であった歴史があり、共通して英語を話す人が多いという基盤があるため。 | 3. 両国はかつて同じ連邦国家を形成しており、法制度や特許制度が完全に同一であるため。 | 4. 両国は北アメリカ大陸と南アジアで地続きの隣国同士であり、物理的な輸送コストが極めて低いため。 |
|--|--|---|---|
- 問6 1970年代に発生した石油危機（オイル・ショック）の際、石油の減産や価格の引き上げを行い、世界経済に大きな影響を与えた「石油輸出国機構」の本来の設立目的について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 国際市場における石油価格の安定と産油国の経済的利益の確保 | 2. 石油に代わる太陽光や風力などの再生可能エネルギーを共同開発すること | 3. 先進工業国への石油輸出を禁止し、国内産業の自給自足を図ること | 4. 石油の消費量を減らし、地球温暖化を防止するための国際協力 |
|---------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
- 問7 BRICSと呼ばれる新興経済発展国の中でも、国土の利用状況や人口密度には大きな違いがあります。ある国では、広大な熱帯雨林の影響で森林割合が6割近くに達し、人口密度が比較的低いのに対し、別の国では人口密度が非常に高く、食料生産のために国土の5割以上を農地として利用しています。後者の、高い人口密度と農地割合を特徴とする国はどこですか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|-------------|--------|
| 1. インド | 2. ブラジル | 3. 南アフリカ共和国 | 4. ロシア |
|--------|---------|-------------|--------|
- 問8 2012年における各国の「1人あたりのGNI（国民総所得）」を比較した際、大韓民国の経済水準を示す値として最も適切なものはどれですか。なお、比較対象にはオーストラリアのような資源豊富な先進国や、発展途上の段階にあるアジアの国々が含まれているものとします。 (2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-------------|-------------|------------|
| 1. 1,501ドル | 2. 48,324ドル | 3. 23,180ドル | 4. 5,958ドル |
|------------|-------------|-------------|------------|
- 問9 モンゴルの遊牧民は、伝統的に「ゲル」と呼ばれる住居を使用して生活しています。この住居が、木製の骨組みにフェルトを被せた「折りたたみ式」の構造になっている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 大規模な灌漑施設を建設する際に、一時的な待機場所として利用するため | 2. 洪水による浸水被害を最小限に抑えるため、地面から浮かせて設置するため | 3. 家畜の餌となる資源を求めて、頻繁に場所を移動する必要があるため | 4. 夏場の強い日差しや高温を避けるために、通気性を最優先しているため |
|--------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
- 問10 農作物の生産量においてアジア諸国が上位を占めている「米」の栽培について、その背景や特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 生産されたものの大部分が、家畜の飼料として先進国へ輸出される。 | 2. 夏の降水量が少ない乾燥した地域での大規模な栽培に適している。 | 3. 生産量の大部分が国際的な貿易に回される、代表的な工芸作物である。 | 4. 単位面積あたりの生産力が高く、人口が多い地域の主食として適している。 |
|------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
- 問11 マレーシアの国土統計において、森林面積の割合が約58.2%と非常に高くなっている理由を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 熱帯に位置し、年間を通じて気温が高く降水量が多いため、熱帯雨林が発達しているから。 | 2. 冷帯に位置し、タイガと呼ばれる広大な針葉樹林帯が国土の大部分を占めているから。 | 3. 温帯に位置し、季節風の影響による適度な降水が、落葉広葉樹の成長を助けているから。 | 4. 乾燥帯に位置しているが、近年の積極的な植林活動によって人工林が急増したから。 |
|--|--|---|---|
- 問12 アジア太平洋地域では、経済的な協力関係を強める一方で、それぞれの国や地域が持つ独自の歴史や文化を尊重することが重要視されています。この地域に見られる歴史的背景や文化の多様性について説明した文として、正しいものを次の中から選びなさい。 (2018年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. アジア太平洋地域に含まれる国々は、地理的に近接しているため、気候帯や地形、人々の産業構造に大きな違いは見られない。 | 2. 中国の黄河流域で発生した古代文明では、漢字の原型である甲骨文字が使われるなど、独自の文化が周辺地域へ影響を与えながら発展した。 | 3. この地域に位置するオセアニアや南米の国々は、歴史的に先住民の文化のみが維持されており、ヨーロッパの旧宗主国による影響はほとんど受けていない。 | 4. 北米から東アジアにかけての地域では、古代から現代に至るまで一貫して、イヌイットによる統一的な国家体制が維持されてきた。 |
|--|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 比較的少ない降水量と寒冷な気候に合わせ、小麦などの生産を目的とした畑作が広範囲で行われている。	華北平原や東北地方は、中国の主要な食料生産基地ですが、その気候は「少雨・寒冷」という特徴を持っています。この環境に適応するため、古くから小麦を主食とする食文化が発達し、大規模な畑作地帯が形成されました。一方で、降水量の多い長江以南では稲作が盛んであり、気候条件が農業の地域差を生む決定的な要因となっています。
問2	答え 4 季節風（モンスーン）の影響により、夏の成長期に高温多湿な気候となるから	稲作には十分な水と高い気温が必要です。中国から東南アジア、南アジアにかけての地域は、季節風（モンスーン）の影響で夏に多くの雨が降り、気温も高くなるため、米の栽培に極めて適しています。この自然条件が、中国を世界最大の生産国に押し上げる大きな要因となっています。
問3	答え 4 経度の差によって生じる時差を利用し、地球の反対側で業務を分担しているため	アメリカ合衆国とインドは、経度がおおよそ180度近く離れています。この大きな時差によって、アメリカの企業が終業する時間にインドの企業が始業するといった体制が組めるようになり、効率的な業務分担が可能になっています。これは「距離の近さ」ではなく、あえて「距離（経度差）」があること」を逆手に取ったビジネスモデルです。
問4	答え 1 東南アジア諸国連合（ASEAN）	東南アジア諸国連合（ASEAN）は、インドネシアやタイなどの東南アジア諸国によって結成された組織です。地域内の平和維持だけでなく、経済的な結びつきを強めることで、世界経済における競争力を高める役割を担っています。アジア太平洋経済協力会議（APEC）は日本やアメリカを含むより広い地域の協力枠組み、欧州連合（EU）はヨーロッパの組織です。
問5	答え 2 両国はともにイギリスの旧植民地であった歴史があり、共通して英語を話す人が多いという基盤があるため。	アメリカ合衆国とインドは、歴史的にイギリスの旧植民地であったという共通点を持っています。この背景から、インドでは高度な教育を受けた層を中心に英語を話す人が多い状態にあります。ICT産業においては、プログラミング言語や技術仕様が英語ベースであるため、言語の壁が低いことは大きな利点となります。これに加えて、両国間の時差を利用して24時間体制で開発を進められるといった利便性も、産業連携を後押ししています。
問6	答え 1 国際市場における石油価格の安定と産油国の経済的利益の確保	この組織は、加盟国が協力して原油の生産量や価格を調整することで、国際市場での影響力を維持し、産油国の安定した収入を確保することを目指しています。1973年の第四次中東戦争をきっかけとした原油価格の引き上げは、世界的なインフレーションを引き起こすなど、その目的を背景とした行動が世界経済に劇的な変化をもたらしました。
問7	答え 1 インド	インドは人口が約14億人に達し、1平方キロメートルあたりの人口密度も400人を超える過密な状態にあります。そのため、国民の食料を確保するために国土の多くを開墾する必要があり、農地割合が54.7%と非常に高くなっているのが統計上の大きな特徴です。これに対し、ロシアやブラジルは広大な国土を持ちますが、未開発の森林や冷帯林、熱帯雨林が占める割合が多いため、インドほど農地割合は高くありません。
問8	答え 3 23,180ドル	大韓民国はアジアNIES（新興工業経済地域）の一角として早期に工業化に成功した国です。2012年時点での1人あたりのGNIは約2万3千ドルに達しており、1,500ドル～6,000ドル程度の発展途上国や新興国を大きく上回る経済水準にあります。一方で、4万8千ドルを超えるオーストラリアなどの伝統的な先進国と比較すると、当時の統計ではまだ差がある状態でした。
問9	答え 3 家畜の餌となる資源を求めて、頻繁に場所を移動する必要があるため	遊牧民は家畜の餌となる草や水を求めて年に数回、家族や家畜とともに移動します。そのため、住居には「持ち運びのしやすさ」と「組み立て・解体の容易さ」が求められます。ゲルは工具を使わずに短時間で設営できる合理的な移動式住居となっています。
問10	答え 4 単位面積あたりの生産力が高く、人口が多い地域の主食として適している。	米は小麦など他の穀物と比較して、同じ面積の土地から収穫できる量（土地生産性）が多く、多くの人口を養うことができる農作物です。そのため、古くから人口が密集してきたアジアのモンスーン地域において、主食として広く普及しました。また、生産された国の中で消費される割合が高いことも特徴の一つです。
問11	答え 1 熱帯に位置し、年間を通じて気温が高く降水量が多いため、熱帯雨林が発達しているから。	マレーシアの土地利用の背景には、その気候条件が強く影響しています。赤道直下から北緯数度の熱帯に位置するため、一年中高温で雨が多いため熱帯雨林が豊かに育ち、国土の半分以上を森林が占める結果となっています。人口密度約102人という中程度の規模とともに、この高い森林率は東南アジア諸国の特徴を捉える重要な指標となります。
問12	答え 2 中国の黄河流域で発生した古代文明では、漢字の原型である甲骨文字が使われるなど、独自の文化が周辺地域へ影響を与えながら発展した。	アジア太平洋地域には、中国の黄河・長江流域で興った古代文明のように、甲骨文字の使用など独自の発展を遂げた歴史があります。この地域は、多様な気候帯や地形を含んでおり、それに応じて人々の生活様式も多様です。また、歴史的にはヨーロッパ諸国による植民地支配を受けた地域も多く、先住民の伝統文化と旧宗主国の文化が混じり合っていることも、この地域の多様性を構成する重要な要素となっています。イヌイットは北極圏周辺の先住民であり、地域全体を統一した事実はありません。